



産業技術総合研究所技術普及講演会

産業技術総合研究所は、常勤研究員約2500名を擁する我が国最大級の研究機関です。その中であって、中部センターではセラミックス・金属を主とした無機系材料関連の研究、環境に資する技術等分野の研究を中心に、広範囲に渡る研究を行っております。これまで得られた研究成果の企業への技術移転に力を注ぐと共に、東海・北陸地域における企業の技術開発の支援を従来にも増して積極的に進めていきたいと考えています。

この度、産業技術総合研究所中部センターと財団法人北陸産業活性化センターは、このような産総研の研究・技術シーズを広く普及するため、「産業技術総合研究所技術普及講演会」を企画致しました。この機会に産総研の研究を十分に理解していただき、御社の研究開発等に役立てていただけますよう考える次第です。

多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

記

- ◇ 日 時：平成22年2月24日（水）13:30～17:00
- ◇ 場 所：財団法人石川県地場産業振興センター 本館2F 第2研修室
所在地：石川県金沢市 鞍月2丁目1番地
- ◇ 主 催：独立行政法人 産業技術総合研究所 中部センター
財団法人 北陸産業活性化センター
- ◇ 定 員：80名
- ◇ 参加費：無 料
- ◇ 申 込 み：参加ご希望の方は、別紙「申込用紙」に必要事項をご記入の上、FAX
またはEメールにてお申込み下さい。
<お申込み〆切:2月19日(金)>

【お問い合わせ先】

独立行政法人 産業技術総合研究所(中部センター) 中部産学官連携センター

TEL：052-736-7063・7064

FAX：052-736-7403

E-mail：aistchubu_kouhouinfo@m.aist.go.jp

財団法人 北陸産業活性化センター

TEL：076-264-3001

FAX：076-264-3900

E-mail：mail@hiac.or.jp

産業技術総合研究所 技術普及講演会プログラム

平成22年2月24日（水） 13:30～17:00

財団法人石川県地場産業振興センター 本館2F 第2研修室

開会挨拶・（独）産業技術総合研究所の概要紹介	
13:30～13:40	（独）産業技術総合研究所および同、中部センター 概要説明 （独）産業技術総合研究所 中部センター所長 三留 秀人
第1部 技術普及講演会①（独）産業技術総合研究所	
13:40～14:05 （中部センター）	「本格的な応用が期待される新規吸着材ーハスクレイー」 サステナブルマテリアル研究部門 メソポーラスセラミックス研究グループ 前田 雅喜 天然土壌中に存在する非晶質無機材料の水熱合成研究で得た知見を基に、相対湿度と水蒸気吸着量が直線的な関係であり、実使用域で吸着量の多い無機材料の大量合成を検討した結果、デシカント空調用吸着材としての実用化が期待される新規吸着材の開発に成功した。開発の経緯や今後の展望について紹介する。
14:05～14:10	質疑応答
14:10～14:35 （中部センター）	「環境温度で日射を自動的に制御する調光窓ガラスの研究開発」 サステナブルマテリアル研究部門 環境応答機能薄膜研究グループ 金 平 住宅の窓部分は外部との熱交換が最も多く、冷暖房負荷に大きな負担がかかってしまう。省エネガラスの市販主力品は低放射ガラスであるが、光学特性が一定のため季節に応じて変えることができない。本研究開発では、相転移材料、光触媒材料、透明導電体材料などを高度の薄膜技術により積層化し、多機能かつ環境温度で日射を自動的に制御できるガラスを開発している。産総研の基礎技術の産業界との緊密な連携により、新規省エネ快適ガラスの実用化が期待される。
14:35～14:40	質疑応答
14:40～15:05 （つくばセンター）	「太陽光発電研究センターにおける産学官連携コンソーシアム型共同研究」 太陽光発電研究センター 産業化戦略チーム 増田 淳 産業技術総合研究所・太陽光発電研究センターで実施している産学官連携コンソーシアム型共同研究は、集中研方式で研究課題に取り組むことによる産業界への技術移転の加速と、民間企業から派遣された共同研究員の人材育成を目的としている。本講では、「フレキシブル太陽電池基材コンソーシアム」ならびに「高信頼性太陽電池モジュール開発・評価コンソーシアム」の事例を紹介する。
15:05～15:10	質疑応答
15:10～15:30	休憩
第2部 技術普及講演会②（財）北陸産業活性化センター	
15:30～15:40	（財）北陸産業活性化センター 概要説明 （財）北陸産業活性化センター 常務理事 青田 繁裕
15:40～16:05	「低床型電気コミュニティバスの開発と環境モデル都市 富山での実証運行」 北陸電力㈱技術開発研究所 技術開発チーム 課長 森野 弘樹 北陸電力㈱と富山市が地域の交通・車両事業者と共に経済産業省中部経済産業局「平成20年度低炭素社会に向けた技術シーズ発掘・社会システム実証モデル事業」の委託事業として今年度取り組んできた「低床型電気コミュニティバス」の開発内容と今後予定されている富山市内における実証運行の計画等について、その概要を紹介する。
16:05～16:10	質疑応答
経済産業省施策説明 平成22年度 経済産業省関連施策の概要について	
16:10～16:30	中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局
16:30～16:35	質疑応答
閉会 閉会挨拶	
16:35～16:40	（独）産業技術総合研究所 産学官連携コーディネータ 山東 睦夫
意見交換会	
16:40～17:00	研究者および施策担当者との交流・意見交換会 中部経済産業局、産業技術総合研究所 他（発表者および参加者）

